

【報道関係各位】

～多変量解析など5つの分析機能が無料で利用可能に～
オリジナル集計ソフト【Quick-CROSS3 PLUS】提供開始のお知らせ

2010年3月2日
 株式会社マクロミル
 (証券コード：東証一部 3730)

株式会社マクロミル（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：杉本哲哉）は、会員顧客へ無償提供しているオリジナル集計ソフトのバージョンアップを行い、多変量解析※など5種類の分析機能を搭載した【Quick-CROSS3 PLUS(クイッククロス・プラス)】を3月2日より提供開始いたします。

※多変量解析・・・分析手法の一つで、複数の変数の関連性を明らかにするもの。

【Quick-CROSS】は、クロス集計や簡易調査レポートの自動出力などをシンプルな操作で瞬時に行えるマクロミル独自開発の集計ソフトです。2003年5月に、マクロミルのネットリサーチの付加サービスとして無償提供を開始して以来、バージョンアップを重ね、好評を博しています。このたび、新たに提供開始する【Quick-CROSS3 PLUS】の特長は以下の通りです。

① **5つの分析機能を搭載。“無料で”多変量解析などの分析も可能に**

【Quick-CROSS3 PLUS】は、マーケティング課題に応じて複雑に絡み合った要因をすっきり分析できる5種類の分析機能を搭載いたしました。これにより、マクロミルのネットリサーチ利用顧客は、リサーチ終了後、無料で高度な分析を手元のパソコン上で手軽に行うことができます。

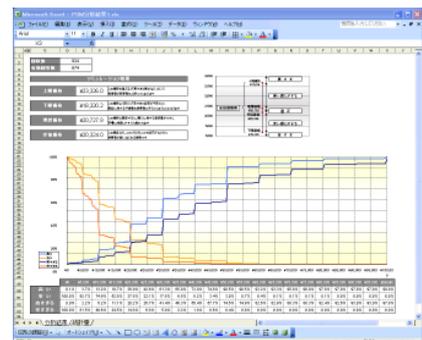
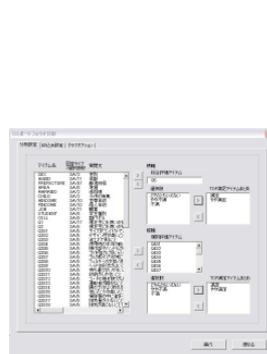
② **シンプルな「クリック操作」で分析データのアウトプットを簡単出力。**

従来の統計解析・データ分析ソフトでは、分析を行う前にデータの取り込み設定などの作業が必要でした。【Quick-CROSS3 PLUS】では、煩雑な設定の手間なく、簡単かつ瞬時にExcel形式の分析アウトプットを出力できます。また、出力アウトプットは、調査レポートにそのまま貼り付けて利用することができる使い勝手のよさと美しさを追及しています。

③ **専用サポートダイヤルや出張講習会など、サポート体制も充実。**

これまで多変量解析などを行う高度な分析ツールは、ソフトの専門知識が必要となることやソフトが高額であることから、利用ユーザが限られていました。マクロミルは、これまで分析ソフトの利用経験の浅いマーケティング担当者の方にも、手軽に利用できる環境づくりに努めてまいります。操作方法などの利用をサポートするQuick-CROSS専用ダイヤルを設置しているほか、希望企業に対して出張講習会の実施も予定しています。

 [クイッククロス・プラス]



■ 【Quick-CROSS3 PLUS】 5つの分析機能

Quick-CROSS のバージョンアップに伴い、無料で利用できるようになった5つの分析機能の概要を紹介いたします。

機能	説明	活用シーン
①因子分析・クラスタ分析	価値観や性格など、定量化しにくい項目を数値化、グループ化して消費者を読み解くための分析手法。	心理的側面からのユーザーターゲティングに 「衝動買い志向」「エコ志向」「買い物消極志向」など、心理的側面から消費者をグループ分けすることにより、市場を細分化した施策検討を行うことができます。
②PSM 分析	消費者の感じる価格感から、「最適な価格帯」を探る分析手法	新商品開発やリニューアルにおける価格設定に 新商品発売時、既存商品に付加価値をつけたリニューアル時などにおいて、最適な価格を検討する上で、基準となる価格を抽出することができます。
③BSA 分析	期待度と満足度のギャップに注目し、その大きさで改善点を探る分析手法。	市場導入後の評価や、新商品のアイデア抽出に 新商品のトライアルユーザが感じた評価や、既存商品の離反調査に有効です。改善点の優先順位の検討や商品の強み・弱みの理解に役立てられます。
④コレスポンデンス分析	ブランドイメージなどの類似性・関連性を視覚的に把握する分析手法。	競合商品・サービスとのポジショニング把握に 主にブランドとイメージのポジショニングマップを作成するときに使用します。視覚的・直感的にカテゴリー間の関連性を把握することができます。
⑤CS ポートフォリオ分析	項目ごとの満足度と、その総合満足度への影響度から改善点・強みを探る方法	顧客満足度調査での強み・改善点の把握に 商品・サービスの満足度調査などに活用できます。分析により「重点維持」「維持」「改善」「重点改善」の各分野を4象限にプロットします。優先順位をつけることでCS向上のために有効な施策検討に役立ちます。

※ 分析機能を使用して分析を行うためには、それに応じた調査票設計が必要となります。
リサーチャーによる調査票設計・分析結果をレポートするサービスもご用意しています。(有償)

マクロミルは、“「手軽で」「安くて」「品質の高い」ネットリサーチによって既成概念を変革する”という理念のもと、IT技術を駆使したリサーチ工程の効率化に挑戦し、スピーディで誰もが使いやすいネットリサーチサービスの開発・提供を行ってまいりました。

無償提供しているオリジナル集計ソフト[Quick-CROSS]は、ネットリサーチの後工程である集計・アウトプット作業を劇的に効率化させるツールとして、ユーザから高い利用満足度を得ています。

このたび、[Quick-CROSS]にリサーチ分析機能を付加するバージョンアップを行うことにより、マクロミルのサービスの付加価値をさらに高め、顧客ロイヤリティの向上を図ってまいります。

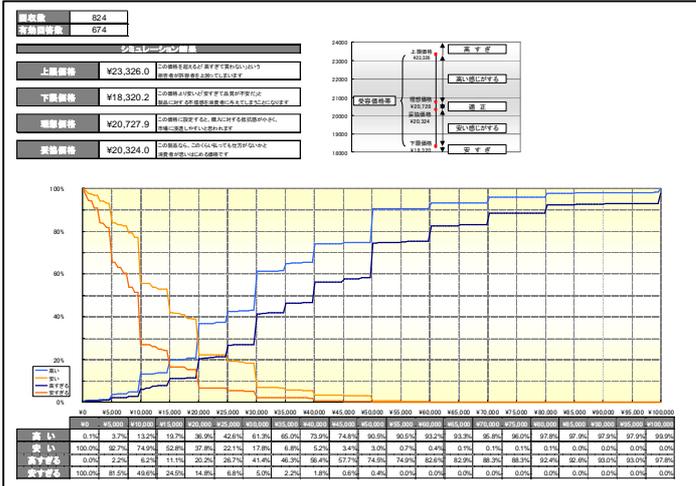
マクロミルは今後も、サービスの付加価値向上と顧客満足度向上に尽力し、さらなるネットリサーチ事業の拡大を推進してまいります。

■ 【Quick-CROSS 3 PLUS】 分析機能の出力アウトプット例

●PSM(Price Sensivity Measurement)分析

最適な商品価格を検討するうえで基準となる価格帯を消費者の感じる値頃感より抽出する分析手法です。

PSM 分析 アウトプットイメージ



【アウトプット内容】

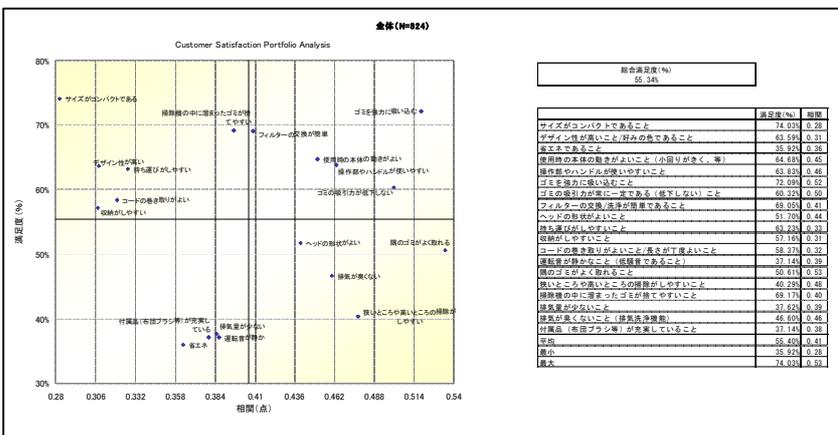
「上限価格」「妥協価格」「理想価格」「下限価格」が算出され、グラフつきアウトプットが出力されます。

下限価格から、上限価格の間が妥当な金額と解釈します。

●CS ポートフォリオ分析

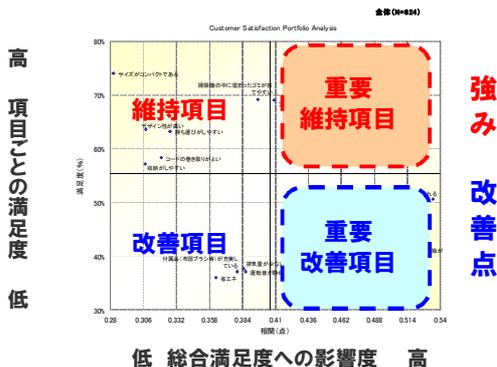
特定の商品やサービスにおける「項目ごとの満足度」と「全体への満足度への影響度」を測り、4象限にプロットすることで、改善項目や強みを理解する分析手法です。

CS ポートフォリオ分析 アウトプットイメージ



【 アウトプット内容 】

「各項目の満足度」と「総合満足度への影響度」が算出され、数表と4象限マップが自動的に出力されます。



強み
改善点

4象限マップでは左から右に「影響度」を、下から上に「満足度」をそれぞれ表しております。

右上の象限にプロットされた点が影響度も満足度も高い「強み」であり、

右下にプロットされた点が、影響度が高いにもかかわらず満足度が低い「改善すべき項目」であると見なします。

【 株式会社マクロミル 会社概要 】

株式会社マクロミルは、インターネットを活用した市場調査サービス「ネットリサーチ」のリーディングカンパニーです。企業の商品開発・サービス改善等のマーケティング活動を支援するため、国内・海外の消費者を対象とするさまざまなマーケティングリサーチサービスの提供を行っています。

社名	■株式会社マクロミル
本社	■東京都港区港南 2-16-1 品川イーストワンタワー11F 〒108-0075
URL	■www.macromill.com
設立	■2000年1月31日
資本金	■9億3,035万円 ※2009年9月末現在
上場取引所	■東証一部 (証券コード: 3730)
代表者	■代表取締役会長兼社長 杉本 哲哉 (すぎもと・てつや)
従業員数	■301名 (うち、契約社員 8名) ※2009年1月末現在
グループ会社	■ブランドデータバンク株式会社 株式会社マクロミルワープ Macromill Korea, INC. (韓国)
事業内容	■ 1) インターネットを活用した市場調査 (ネットリサーチ) 2) 携帯電話を活用した市場調査 (モバイルリサーチ) 3) 世界各国の消費者を対象とした市場調査 (グローバルリサーチ) 4) 消費者購買動向調査および購買動向データの提供 (QPR™) 5) ネットリサーチ専用 ASP システム AIRs の提供 6) リサーチの企画設計・集計・分析サービス 7) その他リサーチサービス (定性調査など) およびマーケティングに関するコンサルティング業務

—本リリース内容に関する報道機関からのお問い合わせ先—

株式会社マクロミル 広報担当：西沢・小能 (おのう)

東京都港区港南 2-16-1 品川イーストワンタワー11F 〒108-0075

TEL:03-6716-0707 FAX:03-6716-0701 E-mail: press@macromill.com

—Quick-CROSS3 PLUS の利用に関するお問い合わせ先—

当社営業担当または専用サポートダイヤルへお問合せください。

株式会社マクロミル マーケティングソリューション事業グループ

フリーダイヤル：0120-096-371 E-mail：support@macromill.com

Quick-CROSS 専用サポートダイヤル TEL：03-6716-0716